

ABOUT IWANAI KYOKAI HOSPITAL

名称	社会福祉法人 北海道社会事業協会岩内病院 (略称: 岩内協会病院)
所在地	〒045-0013 北海道岩内郡岩内町字高台209番2
構造	SRC造:(地下1階、地上7階)/RC造:(地下1階、地上3階、塔屋1階)
診療科目	総合診療科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、神経精神科、眼科
病床数	172床(一般96床、療養76床)、透析11床
施設	内視鏡室、マンモグラフィ室、CT室、MRI室、臨床検査室、リハビリテーション室、通所リハビリテーション、精神科デイケア、訪問看護ステーション、後志西部人工透析センター
設備	磁気共鳴断層撮影装置(MRI)、コンピュータ断層撮影装置(CT80列)、X線透視装置、画像遠隔診断装置、血液浄化装置、透析装置11台
指定機関	小樽・後志第二次救急指定病院、労災保険指定医療機関、生活保護法指定医療機関、救急告示病院、原子力災害医療協力機関、無料低額診療事業実施医療機関、指定自立支援医療機関(更生医療)
その他	看護師宿舎、院内保育室(24時間対応)

FLOOR MAP

後志西部人工透析センター	6F	療養病棟	5F	地域包括ケア病棟	4F	一般病棟	3F
手術室、中央材料室、管理棟	3F	リハビリテーション室、薬局、SPD室、レストラン、大・小会議室、理容室	2F	通所リハビリテーション「ななかまど」院内保育室	2F	総合受付、放射線科、臨床検査室、地域医療連携室、医療相談室、売店	1F
各科外来(内科・外科・整形外科・小児科・眼科)、中央処置室、救急処置室、医療安全対策室	1F	リハビリテーション科	1F	外来診察室(神経科・精神科)、精神科デイケア、栄養管理室	B1		



看護スタッフ



臨床工学技士



看護スタッフ



検査室



リハビリテーション科



通所リハビリテーション「ななかまど」



ロビー

岩内町の紹介

ABOUT IWANAI

北海道の西に位置する岩内町は、かつてニシン漁の好況によって繁栄した漁業の町ですが、現在も海の幸はもちろんのこと、山の幸も豊富でおいしいものいっぱいの町です。また、北海道ならではの四季に応じたアクティビティやイベントがあり1年を通して楽しむことができます。豊かな自然に囲まれて比較的穏やかな気候の岩内町は暮らす人々も温かく、住みよい町です。



岩内



車で

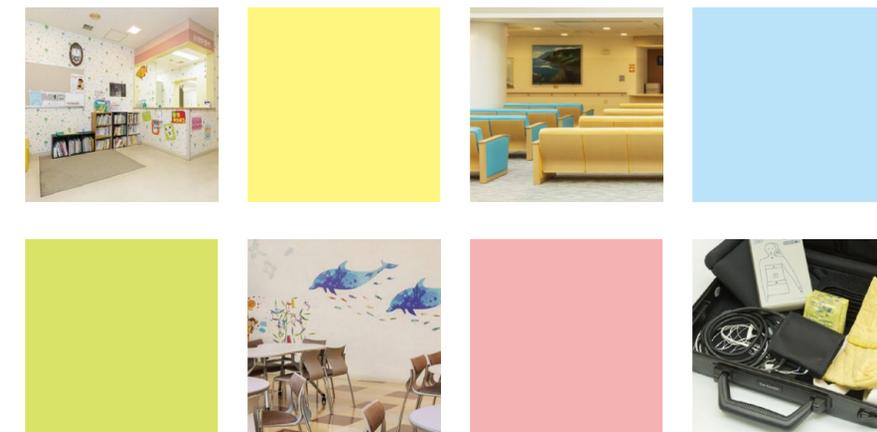
札幌	▶2時間(97km)※高速道路使用の場合
小樽	▶1時間30分(58km)
千歳	▶2時間30分(137km)※高速道路使用の場合
倶知安	▶35分(27km)

INFORMATION

岩内協会病院
社会福祉法人 北海道社会事業協会岩内病院

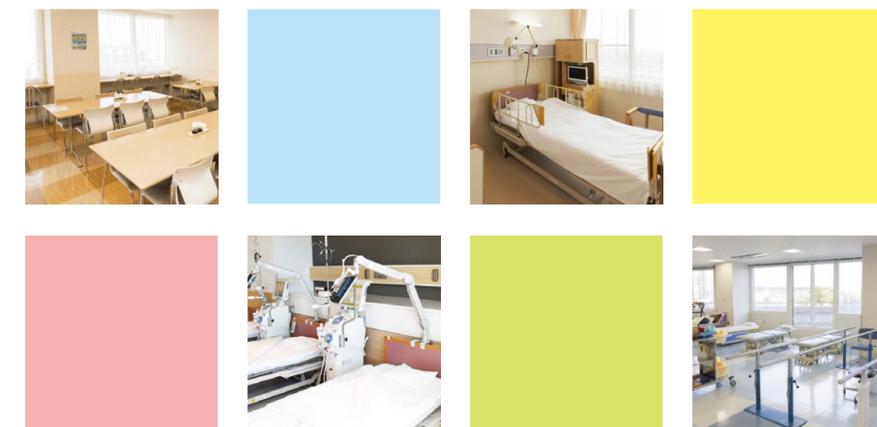
北海道岩内郡岩内町字高台209番2
TEL:0135-62-1021 FAX:0135-62-3918

<http://www.iwanaikyokai.jp/>



岩内協会病院
社会福祉法人 北海道社会事業協会岩内病院

【病院案内】



I W A N A I
K Y O K A I
H O S P I T A L
G U I D E
B O O K



24時間365日二次救急医療応需体制で地域の医療を支える基幹病院



よりよい医療を目指し、
日々邁進し続ける。

当院はベッド数172床で、周囲4ヶ町村(岩内町、共和町、泊村、神恵内村)に加え、寿都町、黒松内町、島牧村からも広く患者を受け入れております。

住民の安心・安全をモットーに24時間の患者受け入れを行っております。

そのためには院内の従業員一人一人が現状に満足することなく「患者中心の医療」に取り組むべき努力を惜みず、病院全体でチーム医療を強化しつつ心より信頼される医療を提供することを考えております。



岩内協会病院院長 黒田 嘉和

【北海道社会事業協会の理念】

私どもは医療・保健・福祉の従事者として力を合わせ、心のこもった医療、看護、介護の実践に努めます。

【病院の理念】

地域に信頼される病院

24時間365日二次救急医療応需体制、西後志地域における基幹病院として地域に密着。

後志西部人工透析センター

平成29年9月より後志西部人工透析センターを院舎6階(最上階)に開設し、後志西部にお住まいの方々の無料送迎サービスを行っております。



6F後志西部人工透析センターからの眺望



人工透析室

小児医療への貢献

小児医療については、周辺地域で唯一小児科の専門医が勤務し、入院施設を有しながら小児医療を担っております。乳幼児健診、予防接種も行い小児疾患の予防にも努めております。



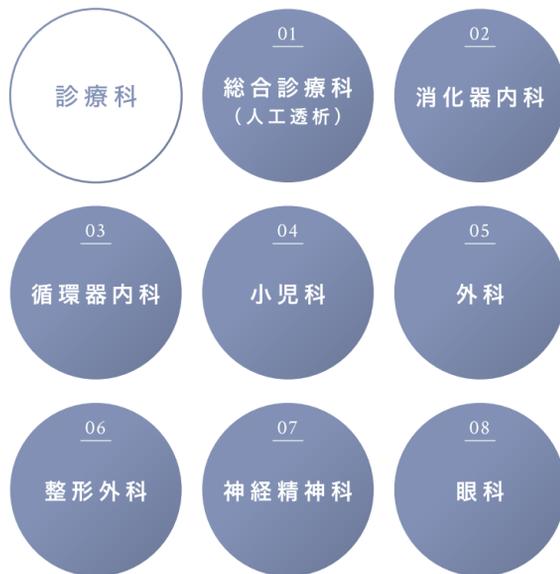
小児科外来

患者中心の医療

職員一人ひとりが医療従事者としての自覚を持ち、患者様一人ひとりに合わせた診療、ケアを病院全体として提供していくチーム医療に力を入れていきます。心も体も安心していただける病院作りを目指しています。



看護スタッフ



後志西部人工透析センター



リハビリ室



手術室



医療機器(放射線)



コンピューター断層撮影装置(CT)



受付



院内保育室



無菌製剤室



院内食堂



内視鏡室

看護部紹介

看護部理念 看護の本質を理解し、やさしさをもって患者様に接する。
地域の特殊性を生かし、信頼され且つ求められる看護を提供する。

訪問看護ステーション	訪問看護とは、病気や障害をもった人が住み慣れた地域でその人らしい生活が送れるよう、看護師などがご自宅を訪問してケアなどを提供するサービスです。そのため、私たちは日常生活と療養生活の折り合いを見つけながら、その人らしく過ごせる形を利用者や家族と共に探していくことが訪問看護の役割と考えています。
4階 地域包括ケア病棟	急性期治療を終え病状が安定した患者様が安心して退院できるよう、医師・看護師・リハビリスタッフ・医療ソーシャルワーカーなどが協力し在宅復帰支援を行っています。また、小児科病棟もあり乳幼児から中学生までの入院を受け入れています。
手術室	手術室看護師は手術を受ける患者様の不安を和らげ、安心して手術を受けられるように常にケアを心がけています。また、看護期間での情報連携を密にしチームとしてのコミュニケーションを図り、患者様がより良い看護を受けられるように質の向上に努めています。



病院見学は随時行っています。

当院で働く看護師・医療技術職員に直接話を聞きたい方、見学したい診療科・病棟がある方など、お気軽にお申し込みください。

服装 軽装・普段着でお越しください。

お申し込み方法 メールまたはお電話にてお申し込みください。

- メールアドレス: so-mu-@iwanaikyokai.jp
- 電話でのお申し込み: 0135-62-1021

看護部長 松田 又は、総務課までご連絡ください。